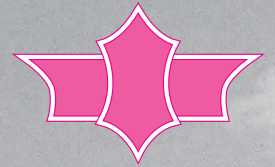


おばま



市議会だより

編集・発行 小浜市議会広報委員会

No. 128

議長就任のごあいさつ… P2

市政を斬る!一般質問… P4~6

原子力発電からの脱却を
求める意見書を
全会一致で可決しました… P7

このメンバーでがんばります!!
~第16期小浜市議会の組織紹介~… P8

表紙：海はサイコー!! (雲浜小学校/人魚の浜海水浴場にて)

http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/gikai/frame_top.htm

議長就任のごあいさつ



第44代 議長
いけお まさひこ
池尾 正彦
68歳
無所属 4期目

このたび第44代小浜市議会議長に就任いたしました池尾正彦でございます。議長就任にあたり市民の皆様にご挨拶を申し上げます。

今年、昭和26年3月30日に小浜市が誕生してから60年の歴史を数え、今日まで先人の方々が担ってくれた労苦、残してくれた豊かな自然、培ってくれた人情などで小浜市が形成されていることを、議員として片時も忘れてはならないと思っております。

議会としては、行政のチェック機能という責任を常に自覚し、議員として自己研鑽することが市民の負託に応えていくために必要であると強く認識しております。

そして、議員の責務の基準は何かと問われたならば、それは「何が市民のためになるか」「どうしたら市民が健康やかに生きられるか」であります。

我々小浜市民の「ふるさと」はこの若狭小浜であります。市民がこの地を愛し、生きる喜びを語れる小浜市の実現に向けて全力を注ぎます。今後とも皆様方のご理解、ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

副議長のご紹介



第52代 副議長
ふるくわ しげあき
風呂 繁昭
67歳
無所属 3期目

小浜市は、人間に例えれば還暦を迎え、新たな未来に向かっての第一歩を踏み出す年となり、市民の幸せを目指す指針の「第5次小浜市総合計画」がスタートいたします。

6月定例会の概要

平成23年第4回定例会は、平成23年6月9日から6月30日までの22日間の会期で開催しました。今定例会では、初日に提案された各会計補正予算案のほか、5月に発生した豪雨被害の復旧予算が追加上程され、いずれも全件可決いたしました。

また、原子力発電からの脱却を求めた意見書を全会一致で可決したほか、原子力発電所安全対策ならびに議会改革の2つの特別委員会の設置、選挙管理委員会委員および補充員の選挙を行いました。

議決の内容は次のとおりです。

◎議案の議決状況 (詳しい議決結果は議会ホームページに掲載しています)

区分	可決件数	可決議案の主な内容
予算	6件	23年度各会計補正予算 (5月発生の豪雨災害対策補正も含む)
条例	1件	東日本大震災に関連する市税条例の一部改正
報告	9件	やむを得ない理由から22年度から23年度に繰り越した事業などの報告
その他	6件	固定資産評価審査委員会委員の選任について、原子力発電からの脱却を求める意見書 ほか

◎可決した会計別補正予算額

会計区分	補正予算額	補正後の予算額
一般会計	940,355千円	14,746,355千円
特別会計	8,323千円	8,811,625千円
企業会計	5,237千円	747,691千円
合計	953,915千円	24,305,671千円

選挙管理委員会委員および同補充員の選挙結果

小浜市選挙管理委員会委員および同補充員の任期が満了することに伴い、6月定例会において議会において選挙した結果次の皆様となりましたのでお知らせいたします。

《選挙管理委員会委員》

- 森下 佐彦 氏 (再任)
- 中野 武 氏 (再任)
- 前田 里美 氏 (再任)
- 竹中 俊子 氏 (新任)

《同補充員》

- 熊谷 繁 氏 (再任)
- 磯野 博美 氏 (再任)
- 盛井 三紀子 氏 (再任)
- 杉田 弥生 氏 (新任)

※補充順序は記載順です

人事案件に同意

《固定資産評価審査委員会委員に推薦》

上窪 道雄 氏
(相生：再任)

◎**審査結果**

議案第47号～議案第49号
議案第52号～議案第53号
23年度一般会計補正予算（第3号）
など補正予算関係5議案

原案可決
とすべき

**予算常任委員会の
審査状況**

予算常任委員会委員長報告より（概要）

【議案第47号～議案第49号】

6月10日に予算決算常任委員会全体会を開催し、全委員出席のもとに、委員会を開催し、理事者側の出席を求め、審査。採決の結果、3議案とも原案のとおり可決すべきものと決した。主な質疑の内容については次のとおり。

◎議案第47号 平成23年度小浜市一般会計補正予算（第2号）

有機・特別栽培農業者集団支援事業について、成形した米ぬかペレットの利用法について質疑。今後は、こういった環境保全的あるいは土づくりをするしっかりした農業・農産物がブランド化されるよう取組んでいきたいとの答弁であった。

その他、小浜市ゲートサインリニューアル事業についての質疑があった。

◎議案第48号 平成23年度小浜市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

国保保健指導事業の特定健康診査受診率の向上と受診者に健康指導を行う事業について、現在の特定健康診査の受診の目標値と受診率、また施設・設備の環境について質疑。平成22年度の受診率目標は35%で、平成22年度の受診率は26%、人数は1,558人となって目標を下回っている状況。健康管理センターの建物は供

用開始からすでに30年が経過しており、受診率を上げていくには手狭。今後、健康福祉施設としての対応について議論していかなければならないと認識しているとの答弁。

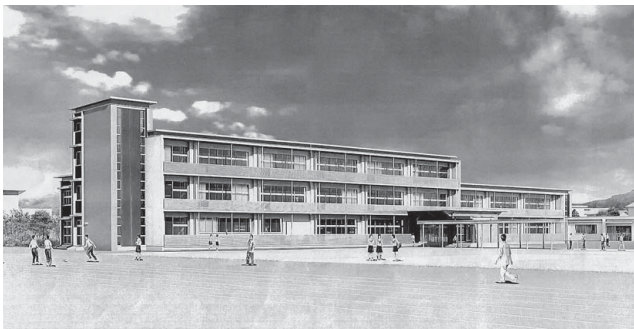
◎議案第49号 平成23年度小浜市水道事業会計補正予算（第1号）
河内川ダム建設負担金について、確定事業費4億5,250万円の事業内容についての質疑があった。

【議案第52号～議案第53号】

6月24日に追加上程された2議案について、同日、予算決算常任委員会全体会を開催し、全委員出席のもと、委員会を開催し、理事者側の出席を求め、審査。

採決の結果、2議案とも原案のとおり可決すべきものと決した。この2議案については、去る5月30日に発生した台風2号から変わった温帯低気圧の影響で、小浜市では24時間雨量が260ミリを越え、市内各地に甚大な被害をもたらした復旧に関するもので、市民の皆様へ安全で安心した生活を一刻も早く取戻して頂くための災害復旧に関する補正予算であり、いずれも、市民生活にさしそまった事業であることから、各委員からのさしたる質疑はなかった。

**6月定例会での
主な質疑**



建てかえ後の小浜中学校北館イメージ図
平成24年度中の完成を目指す

Q. 小浜中学校の北館建築基準は、東日本大震災により変わっているのか？また、津波への対応は？

A. 現時点では、建築基準などの法令の変更がされていないため、阪神淡路大震災により見直された耐震基準での設計となっている。津波対応については、設計上、屋上への避難も可能であることから、手すりの設置や難経路の確認、訓練など、ハード・ソフト両面での対応したい。（産業教育常任委員会より）

**総務民生常任委員会
管内視察報告**

7月11日、総務民生常任委員会が管内視察を行いました。この視察は、常任委員会が所掌する市内施設を対象に行うものです。

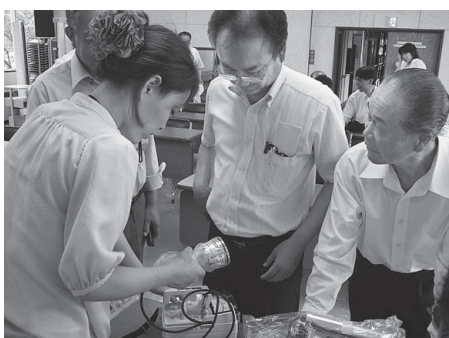
視察内容は次のとおりです。

○子育て支援センター（木崎）
常高寺「三姉妹顔出し看板」
（小浜浅間）

○はましんわくわくステーション
（小浜白鬚）

○内外海児童センター
（甲ヶ崎）

○ヨウ素剤保管状況等について
（福井県若狭 健康福祉センター）



放射線測定機器の説明を受ける
（福井県若狭健康福祉センター）